

入鹿小だより

熊野市立入鹿小学校
校長 樋口 佳洋
平成 29 年 11 月 28 日
第 17 号

4年ぶりに収穫できたよ～！

「やったー、大きいのがとれたよ。」この日の学校の花壇にはこんな声がいくつか聞かれました。11月15日に念願のイモの収穫をすることができました。JA三重南紀さん、大栗須の檜平さんご協力の下、学校北側の休耕地を使わせていただき、サツマイモの苗を植えてきましたが、ここ3年間は猿か猪かはわかりませんが獣害にあい、イモを収穫することができませんでした。そこで今年は場所を校舎脇の花壇に移し、獣除けの網も一新していただき、6月に苗を植えました。

ところが1か月もしないうちに猿が網の中に腕を突っ込み、苗を引っ張り出してしまう事件が起きました。幸い、まだ根付く前だったので苗を植え直しました。しかし「このままだとまた同じことの繰り返しになるだろう。何か対策はないだろうか」と思案していると、ちょうど体育館の天井工事をしてくださっていた幸栄建設さんが救いの手を差し伸べてくれました。工事現場の目隠しに使う白い幕（右の写真の幕ですが、わかりますか？）を何枚か提供していただいたのです。花壇の運動場側の下の部分その幕で覆うことにより、猿も苗に手が届かなくなりました。おかげで、今年4年ぶりにサツマイモを収穫することができました。5年生の子が1年生の時に収穫して以来ですから、各家庭で経験済みの



子もいるかもしれませんが、約半数の児童にとっては初の収穫体験となりました。イモほりの最中はまるで宝探しのようです。大きいのを掘り当てた子は「やったー、大きいのがとれた。」と喜びの声を上げ、たとえ小さくても「やっと掘り当てた。」とか「あれー、つるだけでイモがない。」等と悲喜こもごもですが、芋掘りができたことへの喜びの声であふれ

ていました。

今年収穫できたイモはかご1杯の約25kgでした。みなさんご協力のおかげでたくさんのイモを収穫することができました。お力添えをいただいたすべての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



練習の成果を出しきった音楽発表会

「今日は練習の成果を出すことができましたか？」

11月22日、紀南学校音楽発表会が行われた日の下校会で、私が全校児童に尋ねた質問です。すると子どもたちは自慢げに「練習してきたことを充分出すことができました。」と答えてくれました。

この音楽発表会は学校規模により出演者がちがいます。入鹿小のような小さな学校は1年生も含めて全校児童が出演しますが、大きな学校は6年生だけが出演します。よって、演奏する曲の難度も6年生だけが出演する学校の曲は難易度が高くなって当然です。しかし、入鹿小の児童たちにはそんなこと関係ありません。合奏では初めて出演する1・2年生は鍵盤ハーモニカを全体のリズムにきちんと合わせて演奏することができました。3・4年生は最初の頃はどうかと心配をもちたリコーダーを本当に一生懸命に練習してしっかり指を動かして吹くことができました。5・6年生はアコーディオン、木琴、鉄琴、打楽器、ピアノとそれぞれの持ち味をだして堂々と演奏できました。

また、合唱では特に低学年の頑張りが素敵でした。大勢の観衆の前で、初めての経験にもかかわらず、大きな口をあけて、いい表情で楽しそうに歌う姿に感動しました。入鹿小学校らしさがとてもよく出ていた素晴らしい発表でした。人数や学年なんて全く関係ありません。上手下手でもありません。自分たちが一生懸命練習してきたことの成果を出せたことが今後の自信につながる。そして、学年に応じた活躍をお互いに認め合える仲間を作ることができる。これこそが行事の成果であり、子どもたちの成長なのだと思います。



12月の予定

- 1日(金) 授業参観・学級懇談会、ALT
- 6日(水) マラソン大会(3・4限)【予備日7日】
- 8日(金) 児童会・委員会、ALT
- 11日(月) 街頭指導、個別懇談会(15:30~16:30)
- 12日(火) 個別懇談会(15:30~16:30)
- 14日(木) 個別懇談会(15:30~16:30)
- 15日(金) ALT、SC、個別懇談会(14:30~16:30)
- 21日(木) 給食最終日
- 22日(金) 2学期終業式
- 23日(土)~1月8日(月) 冬休み
- ◀1月9日(火) 3学期始業式▶

